

H29 年度 第 3 回（通算第 18 回）道路技術勉強会のご案内

我々、社会インフラ整備に関わる技術者は、道路等社会インフラの整備・管理技術について、将来を見据えた道路のあり方等を研究する必要があります。

そのため、H25 年度から（公社）日本道路協会は、（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部に属する道路協会会員の技術者を中心に、横断的な情報共有と相互の技術力の向上を旨とした道路に関する技術の研鑽のため、道路技術勉強会を企画致しました。テーマは、その時々話題性を考え、H25 年度は 4 回、H26 年度は 3 回、H27・28 年度は 4 回、H29 年度は現在まで 2 回（6 月、9 月）開催して参りました。

直近の H29 年度第 2 回道路技術勉強会は H29 年 9 月 15（金）の午後、第一講「道路・交通イノベーション～「みち」の機能向上・利活用の追及による豊かな暮らしの実現へ～」（講演者：沓掛敏夫氏；国土交通省 道路局企画課 道路経済調査室長）、第二講「道の駅」を拠点とした自動運転実証実験の取り組みについて」（講演者：中尾 勝氏；近畿地方整備局 道路部交通対策課 課長）で開催し好評を得ました。

H29 年度第 3 回（通算第 18 回）道路技術勉強会は、『無電柱化に向けた取り組み』をテーマに実施致します。

また、ご講演者として国土交通省、京都市からお招きすると共に、講演後のフリーディスカッションの時間も設けて充実した道路技術勉強会になるよう努めてまいりたいと思っています。貴重な機会ですので皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 日 時： 平成 29 年 11 月 24 日（金）13:30～17:00
2. 主 催： （公社）日本道路協会
3. 共 催： （一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部
4. 後 援： 国土交通省 近畿地方整備局
（一社）近畿建設協会
5. 場 所： **OMM ; B 1 ギャラリー**
6. 参加資格： （一社）建コン協近畿支部に属する道路協会会員を基本とする。
7. 参加費用： 道路協会会員は参加者 1,000 円／回
道路協会会員以外の参加者 3,000 円／回
※道路協会会員（個人会員、法人会員ともに）の皆様にも、会場費等を一部ご負担頂きたく、第 13 回より参加費を徴収しています。
8. 内 容： 次ページ ※建設コンサルタンツ協会 継続教育（CPD）認定プログラム
9. 募集人数： 50 名～60 名（1 社 3 名程度）※定員になり次第締め切らせて頂きます。
10. 申込方法： （一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部ホームページ下記 URL より
<http://www.kk.jcca.or.jp/>
11. お問合せ：（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部
12. 「道路技術勉強会」世話人
黒谷 努（一社）近畿建設協会 技師長
寺尾 敏男（建コン協近畿支部 道路研究委員会 委員長：（株）ニュージェック）
大西 博（建コン協近畿支部 道路研究委員会 運営委員：（株）建設技術研究所）
北野 俊介（建コン協近畿支部 道路研究委員会 運営委員：協和設計（株））
加古 真一（建コン協近畿支部 道路研究委員会 幹事：中央復建コンサルタンツ（株））
蔵下 一幸（建コン協近畿支部 道路研究委員会 幹事：（株）オリエンタルコンサルタンツ）
鈴木 直司（建コン協近畿支部 道路研究委員会 幹事：（株）ニュージェック）

H29 年第 3 回（通算第 18 回）道路技術勉強会

(平成 29 年 11 月 24 日開催)

プログラム（案）

司会進行 建コン協近畿支部道路研究委員会

講演内容	講演者	時間
● 趣旨説明	藤本 貴也 (公社) 日本道路協会 参与	13:30～13:40
● (仮) 無電柱化に向けた最近の取り組みについて	清水 将之 国土交通省道路局 環境安全課 地域道路調整官	13:40～15:10 (内、意見交換 等：20 分程度)
休憩		15:10～15:20
● 京都市における無電柱化に向けた最近の取り組みに	板谷 正人 京都市建設局 道路建設部 道路環境整備課 課長補佐	15:20～16:50 (内、意見交換 等：20 分程度)
● 講評	兼塚 卓也 (一社) 建設コンサルタン ツ協会 近畿支部 支部長	16:50～17:00

※上記プログラムは予定ですので、変更する場合がございます。

※H29 年度第 4 回（通算第 19 回）道路技術勉強会は、平成 30 年 2 月から 3 月頃の開催予定です。